



PRESS RELEASE

2012 年 10 月 1 日

GEヘルスケア・ジャパン コンパクト心電計「MAC600」が本年度のグッドデザイン賞を受賞

～ 在宅医療・プライマリケア・災害医療など院外使用に対応した小型・軽量モデル ～

医療課題の解決に取り組むヘルスケアカンパニー、GE ヘルスケア・ジャパン株式会社(本社:東京都日野市、社長:川上潤)が本年 5 月に発売したコンパクト心電計「**MAC600(マック 600)**」がこのほど、本年度のグッドデザイン賞を受賞しました。

MAC600は、今後の超高齢社会に対応した医療ソリューションを開発・提供する当社の「Silver to Gold(シルバー・トゥ・ゴールド)」戦略^{*1}の重点分野の1つである「在宅医療」・「プライマリケア」向けの主力装置で、世界トップシェア^{*2}を誇る「マルケット」ブランドの心電計「MAC」シリーズ最新機種。29 万 8,000 円(税抜き)という低価格ながら、小型・軽量化をはじめ、シンプルな操作性、長時間のバッテリー駆動時間といった院外検査に不可欠な要素を高い次元で融合すると同時に、マルケットの高精度心電図自動解析プログラム「12SL」を標準搭載して高い解析能力を兼ね揃えた装置です。

デザイン面では、サイズが 208mm(縦)×263mm(横)×81mm(高さ)、重さが 1.2 キロ(含バッテリー)と、これまで MAC シリーズで最小・最軽量であった MAC800 に比べて、約 6 割の小型化と軽量化を実現。小型ながら 4.3 インチの TFT カラー液晶ディスプレイを搭載することで、記録紙に出力することなく、解析結果をその場で確認できます。検査データは PDF ファイルとして出力でき、ペーパーレスの運用も可能にしています。また起動時間は約 10 秒と MAC800 に比べて 1/2 にスピードアップしたほか、MAC シリーズ最長となる最大 6 時間の連続駆動が可能なリチウムイオンバッテリーを内蔵しています。

このような特長を有する **MAC600**は、今後日本が迎える少子高齢社会において医療の柱の1つとなることが確実視されているプライマリケアや地域医療連携、ならびに災害医療など、院外の多彩な医療現場で一段と幅広く活用されると期待されています。

審査委員の評価

この心電計は、病院検査室で使用されているスバックをダウンすること無く、従来のものに比べて格段にコンパクトにまとめられたものである。携帯が可能で使い勝手も優れ、清潔感あるデザインに仕上がっている。重要性が指摘されるプライマリケア環境の整備につながる機器といえよう。こうした機器の充実、在宅診療や災害医療などの多様な環境でのスピーディで的確な診断を実現するものであり、さらには遠隔診療や病診連携を進展させることにもつながる優れた提案として評価できる。

MAC600をデザインしたGEヘルスケアのリードデザイナーであるトム・ハンターは、「**MAC600** は手軽に持ち運べる軽量化と 1 回の充電で 100 件以上の検査を記録可能な大容量化を実現したことで、あらゆる使用環境で高精度の心電図解析を可能にします。使いやすさはもちろん、ペーパーレスの運用や、検査データの PDF ファイル出力にも対応しており、遠隔診療や病診連携などこれからの医療に貢献できる機能を搭載しつつ低価格化を実現しました」と、同装置のデザイン面での優位性についてコメントしています。



小型・軽量ボディに、高度な解析機能と高い操作性、優れた経済性を融合した **MAC600**

外資系画像診断装置メーカーとして唯一、日本に開発・製造拠点を有する当社は近年、今まで以上に高い機能性・操作性と優れたデザインを融合した製品展開に力を入れています。そのおかげで、過去にも多数の製品でグッドデザイン賞を獲得するなど、デザイン面でも高い評価を獲得しています。当社では今後、製品の機能面だけでなく、優れたデザイン性や操作性、環境性能を訴求することで、各製品のさらなる拡販を図るとともに、なお一層のブランドイメージの強化を目指します。

当社の歴代グッドデザイン賞受賞製品

	製品①	製品②
2011 年	超音波診断装置「Vscan」*	超音波診断装置「LOGIQ S8」
2010 年	CT「Optima CT660 Pro」	心電計「MAC800」
2008 年	超音波診断装置「LOGIQ E9」	超音波診断装置「LOGIQ P6」
2006 年	MRI「シグナエコスピード」	CT「BrightSpeed」

* Vscan は当社初となるグッドデザイン金賞（経済産業大臣賞）受賞

*1 Silver to Gold（シルバー・トゥ・ゴールド）は、GE の世界戦略『ヘルシーマジネーション』にもとづき、現在国内で展開している中長期戦略。世界に先駆けて日本が迎える超高齢社会を踏まえ、高齢化に伴う課題を解決するソリューションを総合的に開発・提供することで、高齢世代（シルバー）の生活の質（QOL）を高め、幸せな輝かしい人生（ゴールド）を送れるようにしようというもの。加えて、当社では超高齢社会に適したビジネスモデルを世界に先駆けて日本で創り、この日本発のモデルを日本の後に高齢社会を迎える世界各国に展開することを目指している。

*2 出典: Global Diagnostic ECG Market MARKETSandMARKETS,

製品名	薬事認証名称	医療機器認証番号
MAC600	心電計（解析機能付）MAC600	223ACBZX00063000
Vscan	汎用超音波画像診断装置 Vscan	221ABBZX00252000
LOGIQ S8	汎用超音波画像診断装置 LOGIQ S8	222ABBZX00199000
Optima CT660 Pro	全身用 X 線 CT 診断装置 Optima CT660	222ACBZX00021000
MAC800	心電計（解析機能付）MAC800	220ACBZX00105000
LOGIQ E9	汎用超音波画像診断装置 LOGIQ E9	220ABBZX00177000
LOGIQ P6	汎用超音波画像診断装置 LOGIQ P6	220ABBZX00066000
シグナエコスピード	超電導式磁気共鳴画像診断装置 Signa HDe	20900BZY00067000
BrightSpeed	全身用 X 線 CT 診断装置 BrightSpeed	217ACBZX00002000

GE ヘルスケア・ジャパン株式会社は、ゼネラル・エレクトリック（GE）のヘルスケア事業部門である GE ヘルスケアの中核拠点の 1 つとして、先端的な医療技術ならびに医療・研究機関向けの各種サービスを提供しています。医療用画像診断からライフサイエンス（生命科学）まで幅広い分野にわたる専門性を駆使しながら、GE の世界戦略「ヘルシーマジネーション」で掲げる「医療コストの削減」「医療アクセスの拡大」「医療の質の向上」の実現に向けて、国内外の医療・研究施設を中心に革新的な製品やサービスをお届けしています。主要取扱製品は、CT（コンピュータ断層撮影装置）、MRI（磁気共鳴断層撮影装置）、超音波診断装置、医療用画像ネットワーク、メディカル・ダイアグノスティクス（体内診断薬）、生体情報モニタ、液体クロマトグラフィー装置、細胞解析装置。2012 年 7 月 1 日現在の社員数は 2,140 名、国内の事業所数は 55 カ所。

ホームページアドレスは www.gehealthcare.co.jp（ライフサイエンス統括本部：www.gelifesciences.co.jp）。

お問い合わせ先 GE ヘルスケア・ジャパン株式会社 コミュニケーション本部 ブランチャード美津子 / 松井亜起 Tel: 0120-202-021 Fax: 042-585-5360 Mail: mitsuko.blanchard@ge.com / aki.matsui@ge.com
